

関西北陸ブロック 理事会学習会

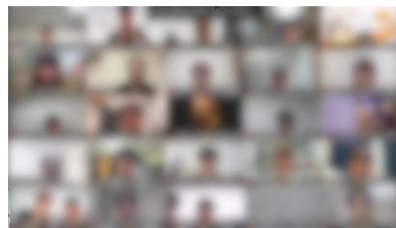
概要

日程：2025/7/11

場所：オンライン(Zoom)

参加者

富山大(12)、富県大(4)、立命館(2)
京都橘(2)、奈良教(6)、滋県大(3)
大経大(1)、阪電通(1)、和歌山(1)
学生事務局(8)、連合会(1)
BK職員(1) 計9会員43名

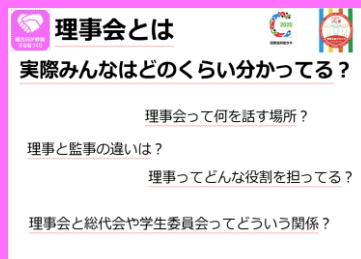


01 理事会について 知る時間

理事会や理事・監事の役割について知る

この時間では、大学生協における理事会・理事・監事の役割や立ち位置について学びました。また、理事会で扱われる用語の解説もありました。

理事会は何をする場所なのか、理事・監事はどのような役割なのかを理解し、理事会の重要性を知ることができていました。



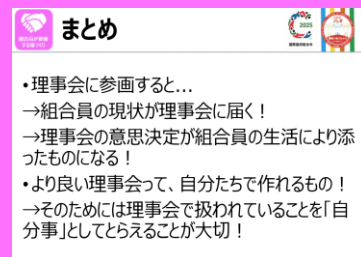
理事会についてあんまり理解ができていなかったが、わかりやすい説明で理解することができた。
(富山大2年)

02 理事会でできることを 考える時間

理事会で自分ができる事を考える

この時間では、理事・監事をそれぞれ経験した学生事務局が経験談を基に理事会に臨む心構えを、立命館生協の風折専務が専務の立場から学生理事・監事に求めることを提起しました。

提起を受けて、学生が求められている役割を知り、これから理事会に参画しようという想いが高まっていました。



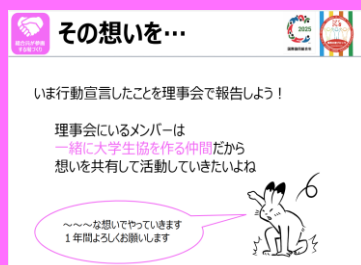
自分が思っていたよりも理事会では学生の声が求められているのだと知ることができました。
(京都橘3年)

03 学びを振り返る時間

一年間どう理事会に参画するのか、宣言する

この時間では、学習会を通して学んだことや考えたことを踏まえて理事・監事として1年間どのように理事会に参画するのかということを考えました。

アンケートでは、「自分から積極的に発言していこうと思いました。」や「組合員の代表として積極的に発言したい」といった意見が見られました。



自分自身何をすればいいのかを考えることができて良かったです。発言頑張ります！
(大経大2年)

つながる元気、ときめきキャンパス。

